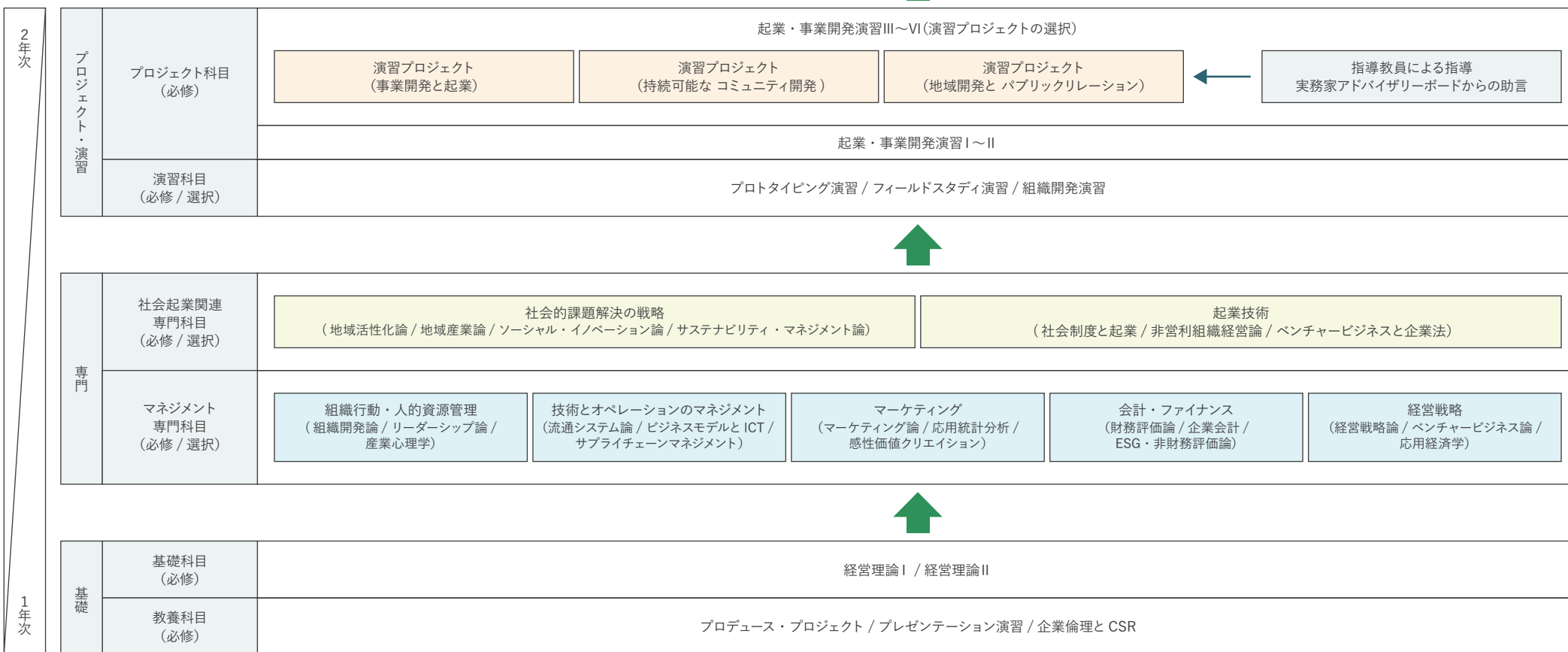


社会起業研究科のカリキュラムツリー

社会起業研究科の目的：多様化する現代の社会課題を踏まえ、より良い社会の実現へ向けて、理論的な裏付けと実践力・実行力=「マネジメント力」を備えた人材を育成することを目的としている。具体的には、望ましい社会を思い描き、その実現に向けた活動を 実践できる高度専門職業人である「社会起業家（ソーシャル・アントレプレナー）」の育成である。

ディプロマポリシー	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会起業家として、持続可能で多様性を持った社会の実現という目的に共感できる。 2. 経営学の5分野(組織行動・人的資源管理、技術とオペレーションのマネジメント、マーケティング、会計・ファイナンス、経営戦略)について習得している。 3. 現代社会の既存の制度、組織、システムに対して批判的な視点を持ち、社会的課題の発生構造を分析できる。 4. 経営学の知識・技術を活用しながら、グローバル化や技術革新などの環境変化を踏まえて、社会的課題解決のための戦略を立案し、 起業するための能力を身に付けている。 5. 社会的課題解決の協力要請のためのプレゼンテーションを行い、関係者の組織化を進め、プロジェクトを運営するなど、人的ネットワークを構築しながら社会起業家として自立できる。
-----------	---

起業・事業開発最終報告書



入学者には、社会貢献意欲、主体的行動意欲、発想力、協働力、キャリア構想力といった意欲や能力を具体的に示す経験が求められる。